

単位取得のご案内

日本整形外科学会教育研修講演

※最新情報はホームページをご確認ください。

下記の講演は、日本整形外科学会教育研修単位が認められます（各1単位）。
会期中の取得単位の上限は、1日7単位です。

<申込方法>

- (1) お申込みは、すべてオンライン上のみとなります。会期中、会場で現金でのお申込みは受け付けておりませんのでご了承ください（会期中にオンライン上でお申込みいただくことは可能です）。詳細は、本学会ホームページにてご確認ください。
- (2) 単位取得希望の方は、日整学会専用ページ・日整会「JOINTS」アプリから取得した二次元バーコードを必ずご持参ください（日整会基幹システム更新のため会員カードは廃止されております）。
- (3) 単位の反映にはお時間がかかりますのでご了承ください。
- (4) 研修会の単位は、設定されたN（整形外科専門医資格継続のための単位）の分野のうち、小さい番号の必須分野に自動的に入ります。他の必須分野や認定医継続のための単位（S、R、SS、Re）をご希望の先生は、開催日より約1週間後以降に、単位振替システム上にてご自身で希望単位への振り替えをお願いいたします。
- (5) 受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し、変更の手続きや領収書の再発行はいたしません。

<受講手続き>

講演開始10分前から講演開始10分後までに、会員二次元バーコードを講演会場入口のバーコードリーダーにかざして出席登録をおこなってください。

講演開始10分を過ぎた場合や事前に受講お申込みが完了されていない場合、途中退場された場合には単位取得できませんのでご注意ください。

※同一時間帯の複数講演の単位取得はできません。

<対象セッション>

日時	会場	セッション名	演者/所属	演題タイトル	単位	認定番号
12月5日(金) 10:10～11:10	第2会場	教育研修 講演1	Kan Il Kim Kyung Hee University	Intra-articular adipose-derived mesenchymal stem cell injection for knee arthritis - Deos it work?	N1/N12	001
			大関 信武 東京科学大学再生医療研究センター	滑膜幹細胞による半月板損傷の再生医療に向けた臨床研究の進展		
12月5日(金) 11:20～12:20	第3会場	教育研修 講演2	Darren Johnson University of Kentucky	Complex Knee Surgery Evolution, Current Techniques, and Future Directions(tentative)	N1/N12	002

講演中止のため、単位対象外となります。

日時	会場	セッション名	演者/所属	演題タイトル	単位	認定番号
12月5日(金) 16:00～17:00	第8会場	教育研修 講演3	長谷川 正裕 三重大学 大学院医学系研究科 整形外科	最新技術を駆使した modern TKA	N1/N12	014
			乾 洋 埼玉医科大学総合医療センター 整形外科	ロボット支援技術が変える人工膝 関節手術		
12月6日(土) 10:40～11:40	第2会場	教育研修 講演4	Volker Musahl University of Pittsburgh	Current Trends in ACL Reconstruction	N2/N12/S	018
			Sven Scheffler Sporthopaedicum	Biological perspective to improve ACL treatment		
12月6日(土) 14:50～15:50	第4会場	教育研修 講演5	Christoph Becher ATOS Klinik Heidelberg	Advancements in Joint- Preserving Knee Surgery: Techniques and Outcomes	N2/N12	027
			小川 寛恭 岐阜大学 医学部 整形外科	次世代膝周囲骨切り術と Elmslie- Trillat procedure like OWDTO		
12月6日(土) 16:00～17:00	第5会場	教育研修 講演6	Stephen Howell University California at Davis	Six Key Insights on Kinematic Alignment Based on 19 Years and 7,600 Total Knee Arthroplasties	N1/N12	030
			Sebastien Lustig Lyon North University Hospital	Management of knee phenotype for TKA		
12月6日(土) 9:00～10:00	第8会場	教育研修 講演7	Kristian Samuelsson University of Gothenburg	Integrating Technology and AI in Surgical Procedures	N1/N12	016
			中原 龍一 岡山大学大学院医歯薬学総合研 究科 運動器地域健康推進講座	手術ロボットの進化を支える産業 基盤: AI・ロボットアーム・半 導体の現状		
12月6日(土) 10:10～11:10	第8会場	教育研修 講演8	Jae Doo Yoo Ewha Womans University	Trends, Results, and Future of Biological Treatment for Knee Osteoarthritis in Korea	N1/N12	017
			石島 旨章 順天堂大学整形外科学講座	変形性膝関節症の痛みと関連する 病態と構造変化		
12月6日(土) 11:20～12:20	第8会場	教育研修 講演9	Arno Schmeling Sporthopaedicum	Treatment strategy for patellar instability	N2/N12	019
			大槻 周平 大阪医科大学 医学部 整形外科	膝蓋骨不安定症、膝蓋大腿関節症 の治療戦略		
12月5日(金) 11:20～12:20	第6会場	ランチ セミナー1	二木 康夫 藤田医科大学東京 先端医療 研究センター	変形性膝関節症に対するPRP療 法の実臨床	N1/N12	003
			原藤 健吾 慶應義塾大学スポーツ医学研究 センター	手術効率化からERASへ向けて の戦略 - 膝関節外科における周 術期管理の新展開 -		
12月5日(金) 12:35～13:35	第1会場	ランチ セミナー1	前 達雄 大阪けいさつ病院 整形外科	解剖学的 ACL再建術の理論と実際	N2/N12/S	004
12月5日(金) 12:35～13:35	第2会場	ランチ セミナー2	宮崎 展行 琴の浦リハビリテーション センター 附属病院 整形外科	TKA 成績向上のための Functional Positioning™の導入 と意義	N2/N12	005
			岡島 良明 ないわ生野病院 人工関節 センター	膝関節置換術におけるCT-based ロボティクスの導入と成績向上に 向けた多角的アプローチ		
12月5日(金) 12:35～13:35	第3会場	ランチ セミナー3	Petterwood Joshua Calvary Hospital Lenah Valley	The Role of Robotics and Data Analytics Platforms in unveiling insights and global trends	N1/N12	006
12月5日(金) 12:35～13:35	第4会場	ランチ セミナー4	石川 大樹 日本鋼管病院 整形外科	内側半月板後根断裂に対する半月 板再建とHTOのコンビネーショ ン手術	N1/N12	007
			秋山 武徳 医療法人めぐみ会 秋山クリ ニック	どうするMMPRT～反省と失敗 から考えるこれからの治療法～		

日時	会場	セッション名	演者/所属	演題タイトル	単位	認定番号
12月5日(金) 12:35～13:35	第5会場	ランチョン セミナー5	中村 光宏 サカ緑井病院 広島緑井人工 関節センター	キネマティックアライメント法によるTKAの臨床成績	N1/N12	008
			石川 正洋 福井赤十字病院	高度内反膝に対するキネマティックアライメント法：新たなSafe Zone概念と実践的治療戦略		
12月5日(金) 12:35～13:35	第6会場	ランチョン セミナー6	Ong Michael Tim Yun Dept of Orthopaedics and Traumatology, Faculty of Medicine CUHK, Shaw College	Tackling complex knee arthroplasty cases with disruptive innovation: the age of enabling technology	N1/N12	009
			乾 洋 埼玉医科大学総合医療センター 整形外科	Robotic Assisted TKA using Anatomical Shaped Implant～究極のテクノロジーを最大限活用するために～		
12月5日(金) 12:35～13:35	第7会場	ランチョン セミナー7	中川 滋 阪和記念病院 整形外科	正常膝関節における全可動域の軟部組織バランスカープ	N1/N12	010
			上徳 善太 帯広厚生病院 整形外科	理想のバランスカープを追求したFunctional alignment TKA		
12月5日(金) 12:35～13:35	第8会場	ランチョン セミナー8	飛田 護邦 順天堂大学 革新的医療技術 開発研究センター	細胞治療を実施する医療機関を支援する大学発ベンチャーの取組	N1/N12	011
			齋田 良知 順天堂大学医学部医学研究科 運動器再生医学講座	変形性膝関節症に対する再生医療の新展開：安確法時代の適正医療提供に向けた挑戦		
12月6日(土) 12:35～13:35	第1会場	ランチョン セミナー9	野崎 正浩 名古屋市立大学大学院医学研究科 整形外科	明日から始める ALL 再建！ ～術者へ伝えたい、私の経験とポイント～	N2/N12/S	012
			福田 秀明 稲波春椎・関院 スポーツ・ 関節センター	LET's LET, Don't LET it fail ～適応と手術のコツ・工夫～		
12月6日(土) 12:35～13:35	第2会場	ランチョン セミナー10	安達 伸生 広島大学 整形外科	膝OA治療における新たな選択肢	N1/N12	020
			内尾 祐司 島根大学 医学部 整形外科	本邦における自家培養軟骨移植術の歩み		
12月6日(土) 12:35～13:35	第3会場	ランチョン セミナー11	福永 健治 大阪労災病院 整形外科	TKAにおけるCT-Based Knee Navigation Systemの有用性	N1/N12	021
12月6日(土) 12:35～13:35	第4会場	ランチョン セミナー12	武富 修治 東京大学大学院医学系研究科 整形外科	前十字靭帯再建術の現在地—OAを防ぐために何かできるのか？	N1/N12/S	022
12月6日(土) 12:35～13:35	第5会場	ランチョン セミナー13	小川 寛恭 岐阜大学大学院医学系研究科 整形外科	膝周囲骨切り術の新展開～新しいコンセプトに基づくプレートの開発と短期臨床成績～	N1/N12	023
12月6日(土) 12:35～13:35	第6会場	ランチョン セミナー14	Howell Stephen University of California, Davis Orthopedic Surgeon, Adventist Health/ Lodi Memorial Hospital, Lodi, CA	Kinematic Alignment Related Decisions that Improve the Forgotten Joint Score and Promote Rapid Recovery After TKA	N1/N12	024
			中村 光宏 サカ緑井病院 広島緑井人工 関節センター	日本人に対する制限無し Kinematic Alignment法による Medial Pivot型TKAの術後短期成績 -多施設共同研究-		
12月6日(土) 12:35～13:35	第7会場	ランチョン セミナー15	畑山 和久 JCHO群馬中央病院 膝スポーツ人工関節センター	ACL損傷に合併するRamp lesionと軟骨損傷への治療戦略	N1/N12/S	025
12月6日(土) 12:35～13:35	第8会場	ランチョン セミナー16	阿漕 孝治 高知大学医学部 整形外科	疼痛機序から考える変形性膝関節症の病態	N1/N12	026
			平中 崇文 社会医療法人愛仁会高槻病院 整形外科・関節センター	疼痛機序から考える変形性膝関節症の病態		

日時	会場	セッション名	演者/所属	演題タイトル	単位	認定番号
12月5日(金) 13:50 ~ 14:50	第2会場	アフタヌーン セミナー1	中川 見一 東邦大学医療センター佐倉病院 整形外科	高度肥満を伴う整形外科疾患の 治療における課題と展望	N1/N12	013
			坂根 直樹 NHO京都医療センター 臨床 研究センター 予防医学研究室	すぐに使える整形外科での高度肥 満症治療のコツ		
12月6日(土) 15:00 ~ 16:00	第8会場	アフタヌーン セミナー2	古賀 英之 東京科学大学大学院 医歯学総 合研究科 運動器外科学分野	逸脱半月板に対する治療戦略	N2/N12	028
			畑山 和久 JCHO群馬中央病院 膝スポーツ人工関節センター	Ramp lesion、LMORTの診断と 治療		
12月5日(金) 16:00 ~ 17:00	第2会場	イブニング セミナー1	中島 新 東邦大学医療センター佐倉病院 整形外科	Joint line 3°内傾インプラントに よる靭帯バランス、アライメント、 関節面傾斜に配慮したTKA	N1/N12	015
			坂越 大悟 猫山宮尾病院 整形外科	新デバイス通称「どすこい」によ る“Soft tissue driven Adjusted Anatomical Alignment-TKA”		
12月7日(日) 8:00 ~ 9:00	講演会場	Industry Symposium 1	Lee Sang-Hak Department of Orthopaedic Surgery, Kyung Hee University Hospital at Gangdong	Arthroscopic Meniscus Repair (Complex or Bucket-Handle Tear)	N2/N12/S	031
12月7日(日) 11:20 ~ 12:20	講演会場	Industry Symposium 2	北 圭介 独立行政法人 地域医療機能推 進機構 (JCHO) 大阪病院 スポーツ医学科	Latest update of meniscal circumferential augmentation technique	N1/N12	032
			上村 民子 所沢中央病院 整形外科	Indocyanine Green Fluorescence- Guided Knee Arthroscopy : A Novel Bio-Optical Approach to Meniscal Perfusion		

日本スポーツ協会公認スポーツドクターおよび公認アスレティックトレーナー更新研修

※最新情報はホームページをご確認ください。

本学会は、日本スポーツ協会公認スポーツドクターおよび公認アスレティックトレーナー更新のための対象義務研修です。資格をお持ちの方は下記の通り手続きをしてください。

<受講手続き>

- (1) 指定演題（シンポジウム 8、シンポジウム 9、教育研修講演 4）で発表される演題をすべて受講してください。各演題は最初から最後まで聴講いただく必要があります。
- (2) 会期当日、ご受講前に単位受付（アクリエひめじ 1F 展示場 ABC 内 参加受付）にて「出席確認カード」を受け取ってください。「出席確認カード」の指定演題のうち、聴講したものを「聴講」欄へ○印をつけ、合計聴講時間および必要事項をご記入の上、日本スポーツ協会宛に送付してください。その際、ネームカードのコピーを貼り付けてください。

<送付先>

メールでご提出ください。

メールアドレス：drat-kakunin@japan-sports.or.jp

【件名】 第3回日本膝関節学会 出席確認カード提出

【本文】 以下の4項目を必ず記載してください。

- ①登録番号（数字7桁）
- ②カナ氏名
- ③生年月日（西暦）

【添付ファイル】 出席確認カード、ネームカードのコピー

<送付期限>

2025年12月29日（月）

<義務研修受講状況および資格有効期限確認方法等>

- ・公認スポーツ指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）にてご確認ください。
- ・登録状況および公認スポーツ指導者マイページに関するご質問は下記までお問い合わせください。

TEL：03-5859-0371（公認スポーツ指導者登録係）

- ・公認スポーツ指導者マイページを利用したことがない方は、ログイン画面下部の「公認スポーツ指導者資格を受講中またはお持ちの方ではじめて MyJSCO（指導者マイページ）にログインする方」を参照いただき、ぜひご登録ください。
- ・すでに有効期限が切れている方で、資格の更新を希望する場合は「再登録申請書」の提出および再登録料が別途必要となる場合があります。出席確認カードを提出後、日本スポーツ協会までお問い合わせください。

- ・スポーツ指導者マイページ上の義務研修受講状況の反映には、出席確認カードの送付期限から2週間程度お時間をいただきますこと予めご了承ください。

<指定セッション>

日時	会場	セッション名	演者/所属	演題タイトル
12月6日(土) 9:00～10:30	第2会場	シンポジウム8	中瀬 順介 金沢大学 整形外科	小児前十字靭帯再建術における移植腱の選択 - 微細構造変化の比較 -
			川島 至 八千代病院 整形外科	小児前十字靭帯損傷における半月板損傷の発生と影響
			田代 泰隆 九州労災病院 整形外科	小児ACL損傷に対する保存療法 -Kyuro装具を用いた保護的早期運動療法-
			亀井 豪器 ヒロシマ平松病院 整形外科	小児前十字靭帯損傷に対するOver-the-top route再建
			佐々木 静 弘前大学大学院医学研究科 整形外科	小児に対する骨端線温存二重東前十字靭帯再建術
			Sven Scheffler Sporthopaedicum	Surgical Treatment of Pediatric ACL Injuries - Indications, Techniques and Outcome
12月6日(土) 10:40～11:40	第2会場	教育研修 講演4	Volker Musahl University of Pittsburgh	Current Trends in ACL Reconstruction
			Sven Scheffler Sporthopaedicum	Biological perspectives to improve ACL treatment
12月6日(土) 13:50～15:20	第2会場	シンポジウム9	Atsushi Sato The Department of Orthopaedic Surgery, Showa Medical University Fujigaoka Hospital	Real-Time Visualization of Ligament Elongation with NextAR in Total Knee Arthroplasty
			Sebastien Lustig Hospices Civils de Lyon, France	Robotic Assisted TKA - MAKO -
			Takao Kaneko Ichinomiya Onsen Hospital, Adult Reconstruction and Sports Medicine Center	Robotic-assisted TKA -NAVIO/CORI-
			Yusuke Nakagawa Dept. of Orthop. Surg., Institute of Science Tokyo, Hosp.	Robotic Surgical Assistant (ROSA) in Total Knee Arthroplasty for Valgus Knees
			Hiroshi Takagi Department of Orthopaedic Surgery Tokyo Women's Medical University Adachi Medical Center	Robotic TKA with VELYS: Functional Alignment and the Modified Gap Technique

日本運動器科学会 運動器リハビリテーションセラピスト資格継続研修会

※最新情報はホームページをご確認ください。

下記の講演は、運動器リハビリテーションセラピスト資格継続研修会の単位が認められます（1講演 / 1,000円）。

<申込方法>

- お申込みは、すべてオンライン上のみとなります。会期中、会場で現金でのお申込みは受け付けておりませんのでご了承ください（会期中にオンライン上でお申込みいただくことは可能です）。詳細は、本学会ホームページにてご確認ください。
- 会期当日、ご受講前に単位受付（アクリエひめじ 1F 展示場 ABC 内 参加受付）にお越しください。「資格継続単位取得研修会受講証明書」をお渡しします。詳細は、本学会ホームページをご確認ください。

<受講手続き>

「資格継続単位取得研修会受講証明書」に必要事項をご記入の上、受講終了後に各会場出口の運動器リハビリテーションセラピスト研修認定回収箱に「資格継続単位取得研修会受講証明書（セラピスト研修会事務局保存用）」を提出してください。「受講者保存用」は各自で大切に保管ください。

※当日中に提出し忘れた場合は無効となりますのでご注意ください。

<対象セッション>

日時	会場	セッション名	演者/所属	演題タイトル	単位
12月5日(金) 11:35 ~ 12:35	第1会場	ランチョンセミナー1 「解剖学的ACL再建術の理論と実際」	前 達雄 大阪いさつ病院	解剖学的ACL再建術の理論と実際	1
12月5日(金) 16:00 ~ 17:00	第8会場	教育研修講演3 「TKAにおける最新テクノロジーを駆使する」	長谷川 正裕 三重大学大学院 医学研究科 整形外科	最新技術を駆使した modern TKA	1
			乾 洋 埼玉医科大学総合医療センター 整形外科	ロボット支援技術が変える人工膝関節手術	
12月6日(土) 10:10 ~ 11:10	第8会場	教育研修講演8 「Current status and future improvement in Knee Osteoarthritis Management」	Jae Doo Yoo Ewha Womans University	Trends, Results, and Future of Biological Treatment for Knee Osteoarthritis in Korea	1
			石島 旨章 順天堂大学 整形外科学講座	変形性膝関節症の痛みと関連する病態と構造変化	
12月6日(土) 11:20 ~ 12:20	第8会場	教育研修講演9 「Treatment strategy for patellofemoral disorders」	Arno Schmeling Sportthopaedicum Berlin	Treatment strategy for patellofemoral disorders	1
			大槻 周平 大阪医科薬科大学 医学部 整形外科	膝蓋骨不安定症、膝蓋大腿関節症の治療戦略	